

ページ番号	事業No	事業名	質問	回答	担当課
6	第1章-1	民間保育園等施設整備助成事業	申請件数と不採択理由は？	八千代市内に保育所を設置する予定の事業者1社から相談を受けていましたが、公益財団法人児童育成協会の助成に市内保育所は採択されませんでした。不採択理由については、児童育成協会の助成の予算枠を超えて申請があり、採択されなかったと聞いています。	子育て支援課
8	第1章-3	産後ケア事業	・出生数の1,488人は令和3年度の八千代市の出生数か？ ・利用者の実数、利用率は？	・八千代市の令和3年度出生数。 ・利用者の実数は48人、出生数に対する利用者の率は3.2%。	母子保健課
9	第1章-4	学童保育所整備事業	・現時点での学童保育所の待機児童数は？ ・村上、緑が丘、八千代台で待機児童が増えた理由は？	・令和4年4月1日時点の待機児童数は165人。 ・今後理由を分析し、整備計画の変更を検討します。	子育て支援課
10	第1章-5	放課後子ども教室推進事業	・現状9か所だが、他の箇所が実施できない主な理由を教えてください。 ・子どもの利用実績(年間延べ利用者数、平均利用者数)は？ ・放課後子ども教室実施校数の目標値を22か所としているようだが、その根拠は？	・放課後子ども教室は余裕教室を主に利用して実施しており、場所の調整に時間を要する学校があります。このため、全ての箇所を一括して整備することは難しく、令和6年度末までに順次整備を行っていく予定としています。 ・令和3年度末時点で登録児童数は691人(小学生生徒総数10,380人)、延参加者数は11,229人。 ・全小学校22校としていましたが、阿蘇小学校など3校の統合により、全小学校20校を目標に変更しました。	子育て支援課
22	第2章-4	外国語指導助手派遣事業	派遣人数が足りない理由は？	財政負担が大きいことが主な理由となりますが、令和5年度以降の増員に向けて協議を行います。	指導課
23	第2章-5	コンピュータ教育事業	各学校の通信環境(WiFi等)の整備状況は？	全学校にWiFi設備の整備が完了しており、校内での端末の使用が可能となっています。	教育センター
55	第4章-11	県立八千代広域公園整備の促進	やや目標達成困難とあるが、見込みはあるのか？	用地買収が予定どおり進んでおらず、令和6年度末までの整備完了は困難な状況となっています。	公園緑地課
61	第4章-17	勝田台駅南口エレベーター設置事業	既に予算(設計業務:1800万円)が執行されているが、後ろ倒しになるかもしれない懸念事項は何か？	建築確認申請に係る既存不適格調査の結果次第等で、エレベーター設置工事前に既存駅舎の是正工事に着手する可能性があるためです。	都市計画課
77	計画の推進-2	新たな市民参画制度創設事業	無作為抽出後に他の委員との重複が判明した場合、除外しているのか？ それとも抽出結果を優先しているのか？	除外していません。他の委員会委員を務めていても公募委員候補者としての登録は可能となっています。	コミュニティ推進課
79	計画の推進-4	地域担当職員制度事業	事業の位置づけが不明。職務としてか？プラスαの仕事か？	どのような制度とするのか事業手法を含めて検討しています。	コミュニティ推進課
84	計画の推進-9	観光資源活用・情報発信事業	観光入込客数のカウントの仕方は？	市内8施設の利用者数の合計値。(京成バラ園、道の駅やちよ、ゴルフ施設、イチゴ狩り施設)	商工観光課 観光推進室
85	計画の推進-10	シティプロモーション事業	若者応援事業は何を期待しているものなのか？ また、その事業評価の指標は？	少子高齢化や人口減少問題を克服するため、若い世代が暮らしやすく、安心して結婚、妊娠・出産、子育てを行うことができる環境を整備し、合計特殊出生率を向上させ、市民の希望出生率(1.87)、あるいは人口置換水準(2.07)と同程度に近づけること、また、若い世代を中心とした転入超過の流れを継続させることを期待しています。事業指標は未定となっており、今後検討していきます。	シティプロモーション課
88	計画の推進-13	庁舎建設事業	デジタル化に対応した新庁舎建設を目指す中で、「ペーパー資料をなくす」といった表記が見当たらない。ペーパーレスの庁舎に向かっているのか、また、それは実現可能なのか。	これからのICT技術の発展や行政手続のデジタル化(自治体DX)の進捗を踏まえ、機能的でコンパクトな庁舎を目指すこととしており、同時に保存すべき文書等の収納を効率化(新たな文書管理システムの導入などにより)することで、現在の懸案である庁舎の狭あい化を解消したいと考えています。	庁舎総合整備課 総務課 情報管理課

【その他意見】

項目	質問	回答	担当課
第4章 快適で環境にやさしいまちづくり	近年、局所的集中豪雨が多発していることから、浸水リスクのある上高野地区の浸水対策が懸念される。TOTO、ロジワン八千代物流センター近辺の側溝には蓋やグレーチングが無い所があり、大雨などにより道路が冠水すると、歩道と側溝の境界が分からなくなり大変危険だ。こういった側溝の危険個所への対応はどのようになっているのか教えてほしい。	ご指摘のとおり、近年においては、想定を超える集中豪雨が発生しており、そのような場合は、市内各所で冠水しているのが現状となっています。ご指摘の箇所を含め、蓋が無い側溝は、市内には数多くありますが、自治会要望を優先し、可能なところから、順次蓋の設置を行っている状況です。	土木管理課
報告書表記	指標のうち、年度ごとの値を記載する欄について、目標に向かっての進捗状況が判断できない記載になっているものがあるので、記載の方法を検討願いたい。 例えば、 ○第1章-12 健康まちづくりプラン・いのちを支えるまちづくりプラン策定事業では、R3年度実績「未策定」→「市民アンケート調査完了」 ○第3章-16 八千代台浄水場施設改良事業では、R3年度実績「工事未完了」→「実施設計・地質調査完了」 ○第4章-17 勝田台駅南口エレベーター設置事業では、R3年度実績「未設置」→「設計完了」 ○計画の推進-14 情報システム標準化事業では、R3年度実績「未導入」→「概要調査完了」 など。	指標については数値目標を原則設定することとしていますが、数値目標の設定が困難な事業に関しては例外的に文章での表記としております。このような事業については、指標の達成状況として途中なのか完了なのか容易に判断できるようこのままの表記とし、事業の進捗状況については当年度実績にてご確認いただきたいと考えております。今後の効果検証に当たっては、再度適切な記載方法を検討してまいります。	企画経営課
	文章を読んだだけでは道路の位置がわからない。地図や図面を添付するなど、視覚的にわかるように工夫してほしい。	各事業に詳細な地図や図面を添付することは、資料がさらに膨大なものとなり対応が難しい状況です。また、確認の際生じた簡易な不明点や疑問、制度の内容につきましては事務局にご質問いただければ、担当課に確認した上で、回答させていただきます。	企画経営課